

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-144107

(43)Date of publication of application : 24.05.1994

(51)Int.Cl.

B60Q 1/04

B60Q 1/00

(21)Application number : 04-316283

(71)Applicant : SUZUKI MOTOR CORP

(22)Date of filing : 30.10.1992

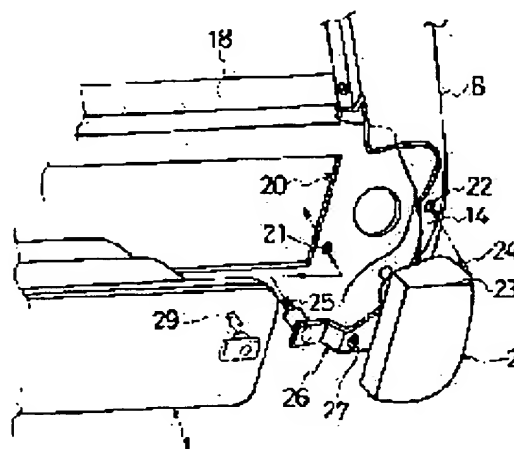
(72)Inventor : SUZUKI KAZUO

(54) FITTING STRUCTURE OF VEHICLE LAMP

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce the cost, keep the gap relation between two lamps constant, and improve the outward appearance when fitting a head lamp and a side lamp to a car body.

CONSTITUTION: Side lamp fitting hole sections 21, 22 are formed on a lamp support plate 20 provided at the front section of a fender 8 and the front section of the fender 8 respectively. An insertion section 24 and a screw member 25 to be inserted into the hole sections 21, 22 are provided on a side lamp 2. A fastener 27 is provided on the fitting plate 26 of the side lamp 2 provided with the screw member 25, and a pin 29 to be inserted into the fastener 27 is provided on the head lamp 1. The side lamp 2 can be fixed when the insertion section 24 and the screw member 25 provided on the side lamp 2 are inserted into the hole sections 22, 21 of the fender 8. The head lamp 1 and the side lamp 2 can be integrally connected to a vehicle when the pin 29 provided on the head lamp 1 is inserted into the fastener 27 provided on the fitting plate 26.



BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 17.12.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 16.01.2001

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's]

decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-144107

(43)公開日 平成 6 年(1994) 5 月24日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 0 Q 1/04				
1/00	E	8715-3K		
		8715-3K	B 6 0 Q 1/ 04	A

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平4-316283

(22)出願日 平成 4 年(1992)10月30日

(71)出願人 000002082

スズキ株式会社

静岡県浜松市高塚町300番地

(72)発明者 鈴木 和男

静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式
会社内

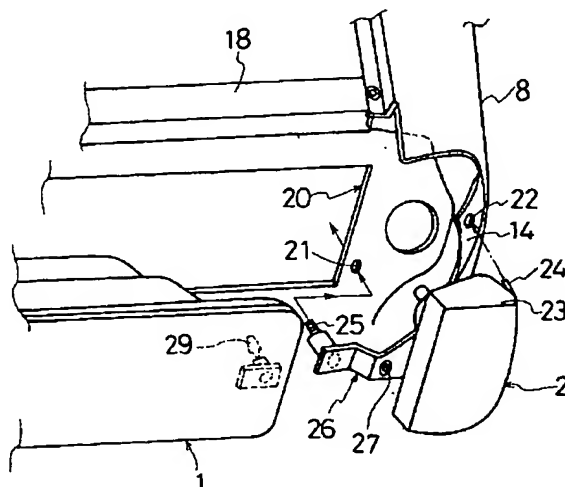
(74)代理人 弁理士 専 経夫 (外 2 名)

(54)【発明の名称】 車両用ランプの取付構造

(57)【要約】

【目的】 車体にヘッドランプとサイドランプを取付けるに当たって、コストを低減し、かつ、二つのランプの隙間関係を一定にして見栄えをよくする。

【構成】 フェンダ8の前部に設けたランプサポート板20と、フェンダ8の前部とにサイドランプ取付用の孔部21、22を各々形成する。そして、これらの孔部21、22に挿入する差込部24およびねじ部材25をサイドランプ2に設ける。また、ねじ部材25を設けたサイドランプ2の取付板26にファスナ27を設け、このファスナ27に挿入するピン29をヘッドランプ1に設ける。このようにしたのでフェンダ8の孔部22にサイドランプ2に設けた差込部24とねじ部材25を挿通すれば、サイドランプ2を固定することが可能となり、また、取付板26に設けたファスナ27にヘッドランプ1に設けたピン29を挿入すれば、ヘッドランプ1およびサイドランプ2を車両に一体に結合することが可能となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 フェンダ前部に車両用ランプ取付用のランプサポート板を設け、該ランプサポート板および前記フェンダの前部にサイドランプ取付用の孔部を各々形成し、前記サイドランプに前記フェンダに設けた孔部に挿入する差込部を設けると共に前記サイドランプに設けた取付板に前記ランプサポート板に設けた孔部に挿通するねじ部材を設け、前記取付板に設けたファスナに挿入するピンをヘッドランプに設けたことを特徴とする車両用ランプの取付構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、ヘッドランプとサイドランプとを隣接させ、そのレンズ面を外観上連続的に一致させた、車両用ランプの取付構造に関するものである。

【0002】

【従来の技術】自動車前面のデザイン性を高め、その見栄えをよくするために最近では、ヘッドランプとサイドランプ（スモールランプ等）とを隣接させ、その相互のレンズ面を連続的に一致させて車両に取付けるようなものがある。これらヘッドランプとサイドランプの取付け方については種々のものが考えられている。

【0003】図4は別体物であるヘッドランプ1とサイドランプ2とを隣接させ、その相互のレンズ面3、4を連続的に一致させて結合させたものの一例を示している。ヘッドランプ1とサイドランプ2とは、サイドランプ2に設けた連結部材5によって結合されており、この結合状態で車両に取付けるようにしている。この図においては右側がフェンダ側に位置することになる。

【0004】また、ヘッドランプ1のサイドランプ2と対向する側面には、図5に示すような可撓性の受け部材6が形成されているので、この受け部材6にサイドランプ2の側面に形成した可撓性の突出部7を当接させることにより、結合したランプ1、2を車両に取付けた場合のヘッドランプ1とサイドランプ2の隙間を調整するようにしてある。

【0005】一方、上記のように結合して取付けるものに対して、ヘッドランプ1とサイドランプ2とを別々に車両に取付けるようにしたものがある。これは図6に示すように、フェンダ8にブラケット9を溶接して設け、このブラケット9に形成された横方向の孔部10にヘッドランプ1に突出させたねじ部材11を挿通させナット12にて固定し、その後、ヘッドランプ1に設けたファスナ13およびフェンダ8のフランジ部14に設けた孔部15にサイドランプ2に設けたピン16および突出部17を差込んで固定するようにしたものである。符号18で示すものはフードロックメンバである。

【0006】なお、ランプの車体取付構造について実公平3-51277号公報に開示されているものがある。この公

報に開示されているものは一端をフェンダパネルに、他端をシュラウドパネルに取付けたブラケットを設け、このブラケットに設けた位置決め用孔にヘッドランプと、スモールランプおよびターンシグナルからなるフロントコンビランプに設けたボスを挿入してボルト等の固定部材によって固着したものである。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】以上説明した従来技術においては、フェンダにブラケットを溶接によって固定しているためコストが上昇する問題があった。また、ヘッドランプの取付基準をフェンダにしているため、ヘッドランプとサイドランプとの取付後の隙間は必ずしも一定ではなく、外観の見栄えもよくなかった。

【0008】なお、実公平3-51277号公報に開示されているランプの車体取付構造は、ブラケットに設けた位置決め用孔にヘッドランプと、フロントコンビランプに設けたボスを挿入してボルト等の固定部材によって固定したものであるので、ボルト等使用し、かつ、ボルトを開める必要があり作業性が悪い問題がある。

【0009】本発明は、上記従来の課題を解決するためになされたもので、コストを低減し、かつ、ヘッドランプとサイドランプとの隙間関係を一定にした車両用ランプの取付構造を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記課題を解決するための手段として、フェンダ前部に車両用ランプ取付用のランプサポート板を設け、該ランプサポート板および前記フェンダの前部にサイドランプ取付用の孔部を各々形成し、前記サイドランプに前記フェンダに設けた孔部に挿入する差込部を設けると共に前記サイドランプに設けた取付板に前記ランプサポート板に設けた孔部に挿通するねじ部材を設け、前記取付板に設けたファスナに挿入するピンをヘッドランプに設けたことを特徴とするものである。

【0011】

【作用】本発明は、このようにフェンダ前部に設けた車両用ランプ取付用のランプサポート板と、フェンダ前部とにサイドランプ取付用の孔部を形成したので、この孔部にサイドランプに設けた差込部と、サイドランプの取付板に設けたねじ部材を挿通すれば、サイドランプを固定することが可能となる。また、取付板に設けたファスナにヘッドランプに設けたピンを挿入すれば、ヘッドランプおよび前記サイドランプを車両に一体に結合することが可能となる。

【0012】

【実施例】以下、本発明の一実施例を図1および図2につき、図4ないし図6と同一の部材には同一の符号を付して説明する。まず、車両用ランプを図3にもとづいて説明する。図において、自動車15の前部両側には車両用ランプであるヘッドランプ1と、スモールランプやター

ンランプ等からなるサイドランプ2とが取付けられている。ヘッドランプ1およびサイドランプ2は隣接して配設され、そのヘッドランプ1のレンズ3の面とサイドランプ2のレンズ4の面は連続的に一致され面一となっている。以下、車両用ランプの説明は片側のものについて説明する。

【0013】図1および図2において、フェンダ8の前部には車両用ランプ取付用のランプサポート板20が設けられている。ランプサポート板20はフードロックメンバ18に固定されている。このランプサポート板20と、フェンダ8の前部のフランジ部14とはサイドランプ2の取

10 付用の孔部21、22が形成されている。
【0014】一方、フェンダ8に取付けられるサイドランプ2のハウジング23の後部にはフェンダ8のフランジ部14に設けた孔部22に挿入される差込部24が設けられている。さらに、ハウジング23にはランプサポート板20に設けた孔部21に挿入されるねじ部材25を設けた取付板26が設けられている。さらに、この取付板26にはヘッドランプ1を取付けるためのファスナ27が設けられおり、ヘッドランプ1のハウジング28にはファスナ27に挿入され

20 るピン29が設けられている。
【0015】次に、本実施例の作用を説明する。本実施例はこのようにフェンダ8の前部に設けた車両用ランプ取付用のランプサポート板20と、フェンダ8の前部とにサイドランプ2の取付用の孔部21、22を設けたので、この孔部21、22にサイドランプ2のハウジング23に設けた差込部24と、ハウジング23の取付板26に設けたねじ部材25を挿通させればサイドランプ2を固定することが可能となる。

【0016】また、取付板26に設けたファスナ27にヘッドランプ1に設けたピン29を挿入したので、ヘッドランプ1およびサイドランプ2を一体に結合することが可能となる。ヘッドランプ1とサイドランプ2のレンズ3、4の面を連続的に一致させ、面一にすることが可能となる。

【0017】そして、ヘッドランプ1とサイドランプ2の取付方は、まず、サイドランプ2を取付けの基準とするため、サイドランプ2のハウジング23に設けた差込部24をフェンダ8のフランジ部14に設けた孔部22に差込む。そして、サイドランプ2のハウジング23に設けた取付板26のねじ部材25をランプサポート板20の孔部21に差込み図示しないナットによって固定する。

【0018】次に、ヘッドランプ1のハウジング28に固

定されているピン29をサイドランプ2の取付板26のファスナ27に挿入して固定する。ヘッドランプ1を完全に固定するためランプサポート板20にボルト（図示省略）で固定する。

【0019】

【発明の効果】本発明は、以上説明したようにヘッドランプ取付用のブラケットをなくすることができるので、コストの上昇を抑えることができる。

【0020】また、サイドランプの差込部およびねじ部材をフェンダ前部およびランプサポート板に設けた孔部に差込むことによってサイドランプを車両に取付けるようにし、さらに、サイドランプに設けた取付板のファスナにヘッドランプのピンを取付けるようにしているので、ヘッドランプの横方向の位置をサイドランプの取付位置によって決定することができる。これによって、ヘッドランプとサイドランプとの取付け後の隙間を常時一定とすることができ、外観の見栄えを向上させることができる。

【0021】さらに、サイドランプのねじ部材をランプサポート板の孔部に差込んでねじ止めすることができるので、サイドランプを強固に固定することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す分解斜視図である。

【図2】図1のものを一部断面で示した平面図である。

【図3】車両用ランプの取付部を示す自動車の斜視図である。

【図4】従来の車両用ランプの平面図である。

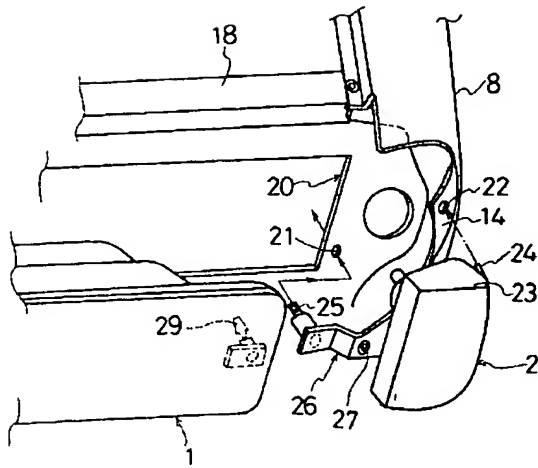
【図5】図4のものの一部横断面図である。

【図6】車両用ランプの従来の他の例を示す分解斜視図である。

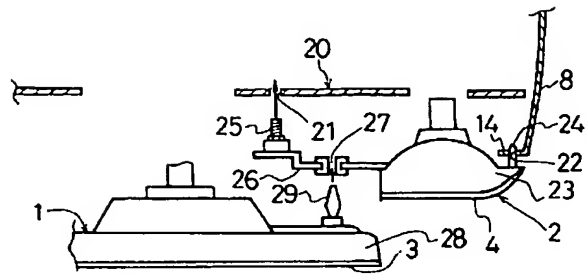
【符号の説明】

- 1 ヘッドランプ
- 2 サイドランプ
- 8 フェンダ
- 20 ランプサポート板
- 21 孔部
- 22 孔部
- 24 差込部
- 25 ねじ部材
- 26 取付板
- 27 ファスナ
- 29 ピン

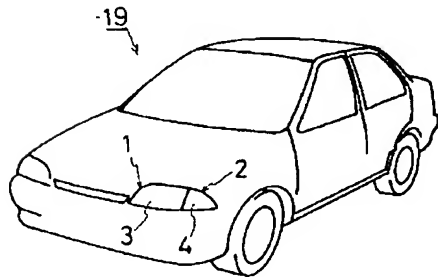
【図1】



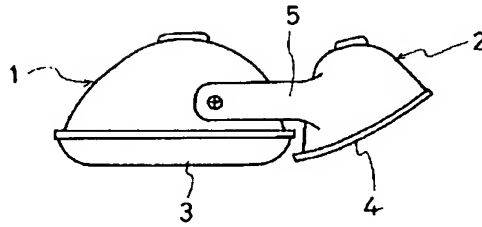
【図2】



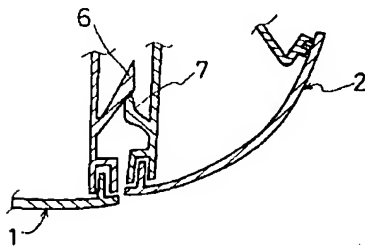
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

